

UV SPS-5200 クリアー (紫外線硬化型耐候性クリアー)

UV SPS-5200 クリアーは紫外線硬化型スクリーン印刷用クリアーです。柔軟、且つ、諸耐性に優れています。高グロスでレベリング性の良いクリアーとなっております。特に耐候性の要求される塩ビステッカーに対しても優れた適応性が有ります。

用途	屋外用途の PVC ステッカー	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軟・硬質 PVC、PC、紙、種々のオフセット印刷上、VK インキ上の耐候性クリアーです。 ・ 黄変性を嫌う用途、耐溶剤性、耐薬品性が必要な用途に適します。 	
基材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軟・硬質 PVC、PC、紙 ・ オフセット印刷上 ・ 溶剤型スクリーンインキ(VK)の上 	
希釈	一般的に希釈なし（希釈が必要な場合：RE-804 レジューサー 5%以内）	
硬化剤・補強剤混合	不要	
補助剤	SM-278 消泡剤	1%以内（発泡やハジキが生じる場合）
	SM-301 レベリング剤	1%以内（レベリングを向上させる場合）
推奨洗浄剤	スクリーン洗剤 L2	
メッシュ	T-250～420 メッシュ（印刷面積は約 60～90m ² /kg）	
乾燥/乾燥	積算光量約 180～300mJ/cm ² 、ピーク強度 225mW/cm ² （アイグラフィックス社光量計） 目安：80W/cm メタルハライドランプ 2 灯、ランプ高さ 15cm、ベルトスピード 8～15m/分	
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品化前の接着性確認：原反、工程、印刷によって接着性が変化することがありますので、量産印刷前には、必ず接着性を確認して下さい。 ・ インキの品質安全期間：未開封で製造日より 12 か月 	
消防法表示	危険物第四類第三石油類、危険等級Ⅲ級	

安全な取扱い

- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。もし、インキが皮膚に付着した場合は、石鹸などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
- ・ SDSを用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任において取扱い下さい。

耐 性

試験項目	試験条件	試験結果
耐熱性	80°C 72hr 後自然放置 1hr にての塗膜外観、接着性および寸法変化	異常なし
耐温水性	50°C 温水 72hr 後、自然放置 1hr にての塗膜外観、接着性および寸法変化	異常なし
耐沸騰水性	98°C 5 分後の塗膜の状態	異常なし
冷熱サイクル	80°C 4hr → 25°C 1hr → -20°C 4hr → 25°C 1hr 10 サイクル後の塗膜外観および接着性	異常なし
鉛筆硬度	JIS K-5400	H~2H
打ち抜き性	パンチおよび押し切りで切断し、その節断面を観察	異常なし
伸び性	テンシロン STM 引張り試験機 15mm×100mm のシートを引っ張り試験	30%
屈曲性	屈曲試験機 180 度折り曲げで塗膜にひび割れが発生しない条件	2mm 以下
耐酸性	5% 塩酸水溶液に 7hr 浸漬後の塗膜外観および接着性(25°C)	異常なし
耐アルカリ性	5% NaOH 水溶液に 7hr 浸漬後の塗膜外観および接着性(25°C)	異常なし
耐ガソリン性	ハイオクガソリンをカナキン 3 号にしみ込ませ 500g 荷重で学振 100 往復後の塗膜状態	異常なし
耐アルコール性	エタノールをカナキン 3 号にしみ込ませ 500g 荷重で学振 200 往復後の塗膜状態	異常なし
耐溶剤性	酢酸エチルをカナキン 3 号にしみ込ませ 500g 荷重で学振 10 往復後の塗膜状態	異常なし
耐摩擦性	カナキン 3 号 500g 荷重にて学振 1000 往復後の塗膜状態	異常なし
ブロッキング性	200g/cm ² 荷重、60°C 100hr 印刷面あわせブロッキングテスト	異常なし
耐候性	ウエザオメーター 耐候性試験機 2000hr	異常なし
耐光性	フェドメーター 耐光性試験機 1000hr	異常なし

* 試験条件 【塩ビステッカー上に VK インキを印刷しオーバーコート】 【T-300】
【80W/cm メタハラ 2 灯 15cm 高さ ベルトスピード 8m/分】

* 上記試験結果は当社での試験結果であり、保証値ではありません。

* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

改訂: 2022.02.10.